



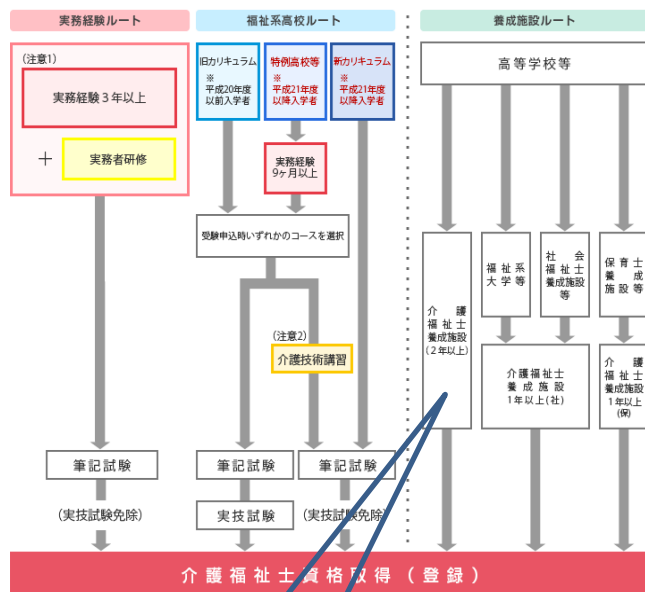
社会福祉士+介護福祉士を持って社会に出よう！！

社会福祉士のみを目指す

あとで介護福祉士を取得するには、実務経験3年以上+実務者研修450時間を終了しなければ試験を受けることができません。改めて、お金と時間が必要になります。

社会福祉士+介護福祉士を目指す

4年間で、ふたつの受験資格を取得することができます。介護の知識・技術を学び、5回の介護実習に行き、さらに医療的ケアを学ぶことができます（ラッキー！！）。そこで、援助者としての自分自身と向き合え、社会人として、さらに専門職者としてスキルアップすることができます。



4年大学で介護福祉士を学ぶ意味・・・

介護福祉士の受験資格取得では専門学校・短大でもできます。

4年大学の大きなメリットは、資格取得のみならず、社会福祉という幅広い分野の知識・技術を学ぶことができるということです。

これからは、介護福祉士の社会的地位が向上するためにも、「研究ができる」ということは必要不可欠なことです。「もっと、住みやすい街にしたい！」「子ども・高齢の方・障がいをお持ちの方が安心して暮らせる地域を考えたい！」と思っている方は、是非、4年間で多くの方と出会い、多くの考え方を身に着けて社会で活躍してほしいと願っています。

この中でも、**4年大学教育！**

4年大学では、興味のある、**介護・福祉の分野**を追求し、**研究**することができます。

今からの介護福祉士には欠かせない「力」です！！